

保険給付費水準を模索し、よう進めていきたい。適正な負担水準とできる

議案第34号

令和3年度一般会計補正予算(第12号)

【無所属】(日本共産党)

問小児のコロナワクチン接種前後の相談先は。答基礎疾患があったり、病気を患っている場合、体の状況で接種の必要性を判断する必要があるため、かかりつけ医療機関に相談することが推奨されている。また、接種後に副反応が現れるなどした場合、埼玉県新型コロナウイルスワクチン専門相談窓口で医師や看護師が相談に応じることになっている。

問コロナワクチン接種による健康被害金の内容は。答全て急性アレルギー反応、いわゆるアナフィラキシーに係るものである。

問要望の多い小・中学校のトイレ改修の進捗は。答トイレ改修工事の進捗状況は、1系統目について、中学校が令和3年度に完了し、小学校が令和4年度に完了予定である。

問小・中学校大規模改造事業は補正予算第11号に組み込むべきと考えるが、できなかった理由は。答国の学校施設環境改善交付金の内定が1月下旬にあったが、既に補正予算第11号の内示等が行われている状況で、反映が困難であった。

問川越所沢線整備の目的は。答交通安全性や歩行者の安全性の確保、災害時の避難路確保や延焼拡大防

止などを図るとともに、商業、業務施設の集積や徒歩で回遊できる市街地形成など、まちづくりの推進のために実施する。

問市ホームページ発信力強化のための改修内容の詳細について伺う。答スマートフォン向けにお知らせエリアをトップページ上部に設置する。また今後開設するイン스타그램の写真等をホームページでも紹介するため特設サイトを追加する。

問国の子育て世帯への臨時特別給付が対象外となった世帯を給付対象とした経緯を伺う。答国交付金の活用が可能との見解が示されたことや市民要望を踏まえ、子どもたちを力強く支援し、その未来を拓くという特別給付の目的を鑑みた。

問本給付金の給付時期等をどのように予定するか。答プッシュ型支給の対象者には令和4年5月中旬に支給し、申請が必要な人

には同月中旬に申請受け付けを開始し支給していく。………

問学童保育室の開室状況は。答社会機能維持のため感染防止対策に最大限配慮しつつ、原則開室として

いる。令和4年1月1日以降に臨時休室した学童保育室は3月1日時点で21室、うち4室は部分休室となっている。

問WEB会議やテレワークを拡充し、今後どのような見通しを持つのか。答今後、WEB会議の増加を見込むため、WEB会議室を整備し、端末を増設する。テレワークは、コロナ感染症の収束後も自宅以外での活用が見込めるため端末を増設する。

問指定避難所で利用する簡易トイレの活用法は。答今回、新たに購入しようとするものは2種類で、避難所における感染症対策を目的とし、発熱者等のトイレを確保しようとするものである。………

議案第35号

令和4年度一般会計補正予算(第1号)

【政晴会】(無所属)【公明党】(日本共産党)

問今回の補正予算は、どのような視点で予算編成を行ったのか? 答令和4年度も新型コロナウイルスの影響が見込まれる中、感染状況や地域社会への影響を考慮し、感染防止対策や市民生活・地域経済へのさらなる支援が早期に必要なと判断した。財源は国の補正予算に計上された地方創生臨時交付金を有効活用する視点で予算を編成した。

問交付金や補助金の申請から交付までの流れについて伺いたい。答地方創生臨時交付金を例に想定すると、4月上旬に国から交付金の取り扱い等が通知され、同月以降に対象事業の実施計画を国に提出する。6月に交付金を申請し、同月中の決定が見込まれる。

問再生可能エネルギー推進事業による二酸化炭素排出の抑制効果を伺う。答補助を見込む4kWの太陽光発電システム100件分の年間発電量を40万kWhとすると、二酸化炭素排出量が換算して、約182t-CO<sub>2</sub>を削減できるものと考えられる。

問住宅改修補助金拡充の理由を伺う。答需要に対応できていない住宅改修補助金を拡充し、より多くの市民に利用してもらい、新型コロナウイルスの影響が続いている建設関連事業者の支援につなげるものである。

概算払いがある場合は、6月中に国から概算交付される見込みである。………

問本補正の内容を、新年度当初予算質疑等で示せなかったのか伺う。答1月下旬に予算査定を開始し2月中旬に補正予算案を決定したため内容を示せなかった。事前の情報提供について、柔軟な対応を検討したい。